

(出力電圧 0V0~3V 0V 0V0~10Vに設定可能)。オプション)

(4) RS-232C出力

処理装置のD-subコネクタ（オス）に、市販のクロス（リバース）ケーブル（D-sub9ピンメスーD-sub9ピンメスで2番3番がクロスしているケーブル）でパソコン等に接続することで、積雪深を記録することができます。

測定部で測定されたデータを、データ処理装置が受信すると、D-subコネクタからその積雪深データを送出します。

例 測定データが、2022/02/03 12:10:00 50.5cm 3.1℃だった場合
〈022/02/03 12:10:00, 505, 3.1[CR]〉が出力されます。

・通信設定

ボーレート	: 9600bps	※ [CR]=改行コード
データビット	: 8BIT	
パリティ	: なし	
ストップビット	: 1	
ローカルエコー	: ON	
フロー制御	: non	

受信データに改行文字を付ける：ON

注意 データ通信ソフトはご用意しておりませんので、一般の通信ソフト（Tera Term）等をご使用ください。